

報道関係者各位

令和8年6月24日
山梨県 農政部 販売・輸出支援課
課長 高橋 幸生
電話 055-223-1602 (内線 5500)

「第1回 桃学習会」を開催します

— 奥深すぎる桃の世界へようこそ—

皆さん、「桃はどれも同じ」と思っていませんか？そんな常識を覆すため、山梨県では、桃の品種ごとの特徴や魅力を分かりやすく発信できる人材を認定する制度「桃ソムリエ」を新たに創設しました。

このたび、その取り組みの一環として、桃に関する理解を深めていただくことを目的に、「第1回 桃学習会」を開催します。学習会では、名誉桃ソムリエや山梨県果樹試験場研究員による講義に加え、複数品種の食べ比べやほ場見学を行い、桃の奥深い魅力を五感で体験いただきます。

本学習会を通じて、桃の品種ごとの特徴やおいしい食べ方などの理解を促進し、「桃ソムリエ」制度の認知拡大と桃のブランド価値向上を図ります。

■ 開催概要

- 日時 令和8年7月1日（水）午後1時30分～
- 場所 山梨県果樹試験場（山梨県山梨市江曾原1204）
- 参加者 一般参加者 30名（定員に達したため受付終了）
- 内容
 - ・名誉桃ソムリエ（株式会社プロヴィンチア 古屋浩氏）による講義
 - ・果樹試験場研究員による講義
 - ・桃の複数品種の食べ比べ
 - ・ほ場見学
- その他
 - ・第2回桃学習会は、令和8年7月21日（火）に開催予定です。
 - ・桃学習会への参加は、桃ソムリエ認定試験の受験必須要件ではありません。
 - ・桃学習会は、桃の品種ごとの魅力を体験していただく機会であり、受験対策を行うものではありません。
- 取材対応
 - ・学習会は冒頭から取材可能です。なお、学習会終了後、販売・輸出支援課長による報道対応を予定しています。
 - ・取材を希望される報道機関は、令和8年6月29日（月）までに以下の申込フォームからお申し込みください。

【申込フォーム】

<https://forms.cloud.microsoft/r/FAphUuEQjT>



■ 名誉桃ソムリエ 古屋 浩 氏

- 古屋氏は、1966年に山梨県に生まれ、県内の食品卸会社勤務を経て独立。現在は「株式会社プロヴィンチア」代表取締役として、「葡萄屋Kofu」「葡萄屋kofu ハナテラスcafé」などを運営するほか、県内外で多数の飲食店コンサルティングを手がけている。
- 果物本来の魅力を最大限に引き出したスイーツづくりに定評があり、レーズンサンドや季節の果物のパフェは、山梨発のスイーツとして全国的な人気を誇る。
- 2023年には、山梨県立博物館敷地内に、県産果実を活用したスイーツを通じて観光振興を図る拠点施設「ミュージアムカフェ葡萄屋kofu」を開設。「やまなしスイーツプロジェクト」に携わり、スイーツを通じた県産果実の魅力発信や次世代人材の育成にも尽力している。
- さらに、金子博文氏や並木麻輝子氏と、都内の著名パティシエたちとともに、長年にわたり山梨県の桃農家を応援する活動を展開。やまなし大使としても活動し、生産者の想いや山梨の果実産地の魅力を発信している。